

# 主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局	
	24023	中部中学校クラブハウス建設事業	室名	教育総務室	
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財務科目	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成		款	10:教育費
	施策の方向	02:教育環境づくりの推進		項	03:中学校費
	戦略プロジェクト	-		目	01:学校管理費
事業予定期間	H 26 ~ H 27 年度	主な根拠法令要綱等			

② 目的・概要	対象	生徒等
	目的	中部中学校の既存のクラブハウスについては、コンテナを利用したクラブハウスで老朽化が著しいため、更衣室・トイレ・シャワー室・ミーティングルーム等を備えた新しいクラブハウスを建設することにより、生徒の学校における生活環境の向上を図る。
概要	老朽化した既存のクラブハウスに代えて、新たにクラブハウス(更衣室、トイレ、シャワー室、ミーティングルーム等含む)を建設整備する。	

		平成27年度	平成28年度			
③ 年度別事業計画	計画額	・クラブハウス建設工事 ・クラブハウス建設工事監理業務				
		事業費	140,000千円			
	予算額	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源	140,000千円	0千円		
		事業費	134,527千円			
	予算額	国庫支出金				
		県支出金				
地方債		100,200千円				
その他						
一般財源		34,327千円	0千円			
期間内総事業費(H27・H28)①		140,000千円	期間外事業費(H29以降)②	0千円	総事業費 (①+②)	140,000千円

				平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
④ 指標	①	名称	建設工事 進捗率	活動	計画値	100	
		補足	実施済工事費/総工事費		単位	%	
	②	名称			計画値		
		補足			単位		
	③	名称			計画値		
		補足			単位		
	④	名称			計画値		
		補足			単位		

# 事務事業評価シート

H27(主要事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	24023	中部中学校クラブハウス建設事業	室名	教育総務室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款 10:教育費
	施策の方向	02:教育環境づくりの推進	科	項 03:中学校費
戦略プロジェクト	-	目	目 01:学校管理費	

② 目的・概要	対象	生徒等
	目的	中部中学校の既存のクラブハウスについては、コンテナを利用したクラブハウスで老朽化が著しいため、更衣室・トイレ・シャワー室・ミーティングルーム等を備えた新しいクラブハウスを建設することにより、生徒の学校における生活環境の向上を図る。
概要	老朽化した既存のクラブハウスに代えて、新たにクラブハウス(更衣室、トイレ、シャワー室、ミーティングルーム等含む)を建設整備する。	

		27年度	28年度
①	名称	建設工事 進捗率	計画値 100
	補足	実施済工事費/総工事費	実績値 100
			単位 %
②	名称		計画値
	補足		実績値
			単位
③	名称		計画値
	補足		実績値
			単位
④	名称		計画値
	補足		実績値
			単位

年度計画				年度実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>クラブハウス建設工事</li> <li>クラブハウス建設工事監理業務</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>クラブハウス建設工事</li> <li>クラブハウス建設工事監理業務</li> </ul>					
④ 事業の計画・実績	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	1,138	平均給与額×③	
		事業費	140,000	134,527	134,076	一般職員人件費 ②	1,138		
		国庫支出金		0		所要人員 ③	0.15		
		県支出金		0		臨時職員人件費 ④	0		
		地方債		100,200	99,900	受益者負担額 ⑤		受益者負担率 0.0% ⑤ / ⑥	
		その他		0					
		一般財源	140,000	34,327	34,176				
		再掲	翌年度への繰越額						
			前年度からの繰越額		0				
			総人件費		①	1,138			
	総コスト		⑥	135,214					

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	計画どおりミーティングルームなどの諸室を備えたクラブハウスを完成し、生徒の学校生活環境の向上を図ることができた。	総合判定	A
	【反省点・課題】	前年度の設計業務の完了が年度末となり、工事発注事務が若干遅れたことにより、結果的に工程管理が厳しくなった。	順調に進んだ	
	【改善の方向性】	大規模事業の設計業務の完了については、なるべく早めるようにし、前年度中にできる限りの発注準備を進める。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 教育総務室長 原田 和伸	